

藤沢記者クラブ各位

講座の申し込みにおける電子メールの誤送信について

このたび、藤沢市高齢者支援課で実施する「認知症サポーター養成講座」及び「認知症おれんじサポーター養成講座」の申し込みにおきまして、申込者へ受付完了メールを送信する際に「Bcc」で送信するべきところを誤って「To」で送信し、メールアドレスが送信した方々に流出したことが判明しました。

今回の件で、ご迷惑をおかけした皆様に心から深くお詫び申し上げます。また、今後このような事態が発生しないように、個人情報の適切な管理やメール送信の確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。

1. 事案発生日時

2025年（令和7年）10月1日（水）午後1時45分頃

2. 概要

10月31日（金）午前に実施予定の「認知症サポーター養成講座」及び午後実施予定の「認知症おれんじサポーター養成講座」のご案内をするため、申込者へメールを送信の際、「Bcc」で送信すべきところ、「To」にて送信したことにより、メールアドレスを他の申込者の方々に流出させてしまいました。翌日、職員がメールを改めて確認したところ、メール送信方法に誤りがあったことが判明しました。

3. 流出した個人情報の内容

「認知症サポーター養成講座」の申込者20人個々のメールアドレス及び「認知症おれんじサポーター養成講座」の申込者8人個々のメールアドレス

※メールアドレス以外の個人情報は含まれておりません

※両講座に申し込まれた方が6人いらっしゃるので、ご迷惑をおかけした方は22人です

4. 事実経過

10月1日（水）午後1時45分頃

「認知症サポーター養成講座」及び「認知症おれんじサポーター養成講座」の
申込者それぞれに電子メールを送信

10月2日（木）午前8時30分頃

職員がメールを改めて確認したところ、メール送信方法の誤りを認知

5. 事後の対応

メールアドレスが流出した申込者には、10月2日（木）午前11時頃に、メールにて経過を説明の上謝罪し、メールの削除を依頼しました。また、併せて申込者に謝罪の電話連絡をしています。なお、現在のところ、二次被害等の報告は受けていません。

6. 今後の再発防止対策について

再発防止に向けて個人情報の適切な取り扱いを徹底し、メール送信の際には細心の注意を払い手順を確認するように徹底してまいります。

*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所 福祉部 高齢者支援課

担当： 神谷、小原

内線： 3285

直通： 0466(50)3523